

役場本庁舎・第二庁舎 ☎65-1521(代) 家族相談支援センター ☎66-0222 保健センター・地域包括支援センター ☎65-1010 文化センター(アスパアたまがわ)・町立図書館 ☎65-4858 都幾川公民館・図書室 ☎65-2656 体育センター(せせらぎホール) ☎65-3830 たまがわ子育て支援センター(玉川保育園内) ☎65-5201 平保育園 ☎67-0446 子育て支援センター“ときがわ”(はなぞの保育園内) ☎65-2655

こそだて

たまがわ子育て支援センター ☎65-5201

4月の通常のイベントは中止します。支援センターの利用は予約制で行っていますので、お電話をお待ちしています。

オンラインによるにこにこひろば ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

※手遊びやわらべ歌、フリートーク等を行います。お楽しみに!!

☎ 4月14日(休)・21日(休)・28日(休)
いずれも10時~10時30分 ▶

☎ Zoomアプリをご用意ください。
【ID】202 233 9650 【パスワード】2204

平保育園 ☎67-0446

毎週(休)の10時~11時30分、未就園児の親子を対象に園庭開放しています。

トトロの会(未就園児親子) ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆
4月の「トトロの会」はお休みです。

子育て支援センター“ときがわ” ☎65-2655

本年度もよろしくお祈いします。「金曜ひろば」は色々なふれあい遊びをみなさんに提供します。「だれでもヨガ」は子育てに関わっているどなたも参加ができます。「ふれあいリトミック」は四季折々の催しを取り入れ、親子で触れ合う時間です。

「お山のひろば」は建具会館の2階で紙芝居や時折ゲストを迎えてのひろばです。町外の方も参加できます。当分の間感染防止に努め、予約制で行います。

検索は [はなその保育園](#) → [子育て支援センター](#)

事業の開始はいずれも10時30分です。少し早めの来所をお願いします。

※4月7日(休)は園行事のため閉所します。4月は自由参加でご利用が可能ですので、お越しください。▶

園内ひろば(予約制) ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

「金曜ボランひろば」

・紙芝居・子育てアドバイザー ☎ 4月22日(金)

ベビーボラン(予約制) ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

5月25日(休)から子育て支援センターでスタートします。

園外ひろば(予約制) ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

「お山のひろば」 ☎ 6月7日(火) ☎ 建具会館

「だれでもヨガ」 ☎ 5月16日(月) ☎ 都幾川公民館2階

講座室

「ふれあいリトミック」 ☎ 5月23日(月)

☎ 都幾川公民館2階 講座室

土曜オープン(予約制)(9時~) ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

センターと東園庭を開放しています。スタッフがお待ちしています。ご家族でお越しください。

ほけん

保健センター ☎65-1010

乳 幼児健康診査 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

①1歳6か月児(令和2年9月~10月生)

②3歳児(平成30年9月~10月生)

☎ 4月21日(休) ※受付時間は送付される通知でご確認ください。☎ 保健センター ☎ 母子健康手帳、送付した問診票

救急電話相談 #7119 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

急な病気やけがに関して、看護師の相談員が医療機関を受診すべきかどうかなどをアドバイスしますので、判断に迷ったときはお気軽にお電話ください。▶

☎ 毎日24時間対応

☎ #7119 または ☎048-824-4199

(ダイヤル回線、IP電話をご利用の場合)

従来と同様に、次の番号からも電話をかけられます。

大人の救急電話 ☎ #7000

小児救急電話相談 ☎ #8000

または ☎048-833-7911

※この電話相談は医療行為ではなく、電話でのアドバイスにより、相談者の判断の参考としていただくものです。あらかじめご理解のうえご利用ください。

グラフときがわ

写真でときがわの「今」をお伝えする「グラフときがわ」。珍しい情報や写真は ☎65-0401 広報担当までお寄せください。

移動販売先で異変を直感 機転で客の脳梗塞早期発見!

セブン・イレブンときがわ町田中店で配達業務を担当する中村直子さん。2月16日(水)13時過ぎ、顔なじみの一人暮らしの女性客から電話がありました。しかし、言葉が出ず、ろれつも回っていないことに違和感を覚えた中村さん。配達に行った際、顔が白いことにも気になり、救急車を呼ぶよう伝えました。本人は渋り、断りましたが、中村さんは「この後一人になるのに自分が帰っても大丈夫なのか」と思い、丁寧に会話を続けました。不安をひとつずつ解消しながら説得を続けたことで、了承をしていただき、119番通報をすることができました。結果、その方は搬送先で軽い脳梗塞がわかり、現在は投薬による治療だけで済んでいるとのことでした。

中村さんはこう話しました。「今回、実際に通報したのは私ですが、普段から従業員同士で情報共有ができていたおかげで、今回の異変にも気が付くことができました。役場や社協に知っている人がいることも大きいです。お客さんとして知り合った人でも、人と人。自分が関わった人に何かあって悲しむことは嫌で、放っておくことができなかつたんです」とささの判断で命を救った中村さん。人と人のつながりの大切さ、すばらしさを改めて教えてくれました。



客の異変を察知し、今回直接通報した中村さん(写真左)と、普段からお互いに情報共有をしている仕事仲間の岡野さん(同右)、梅澤さん(同中央)。なお、ときがわ町とセブン・イレブンは、高齢者等見守りに関する協定(広報ときがわ令和4年2月号に掲載)を締結しています。

写真説明

西平で生まれた「平枕」 新商品AWARD2021に入賞

この度、関口健司さん(大字西平)が製作した「地検の枕 平枕」が、「埼玉県新商品AWARD2021」において入賞を獲得しました。これは、一般社団法人埼玉県物産観光協会が、県内の魅力的な新商品を「SAITAMA BRAND」として発信するために開催したもので、今回で2回目になります。今回入賞した「平枕」は、ときがわ町産の検を加工して作った枕で、手軽に使えるリラックスグッズとのことでした。

関口さんは、「入選の連絡は嬉しかったで

すね。この枕は、町内の検を使い、伐採から加工まで全てをときがわ町で完結させたものです。普段から「丁寧に作る」を心がけていて、今回の商品も金属を使っていません。検の香りで気分転換できますので、是非使ってみてください」と話してくれました。「平枕」は、建具会館にて販売中です。



関口さんの製作した「平枕」。タオルを敷いて使っても気持ちが良いとのことでした。

写真説明